

「あらゆる洪水を対象にしたら被害ゼロなんてありえない。せめて命だけは守りたい」。17日、東京都内で河川工学の権威今本博健京都大名誉教授の講演を聴いた。ダム検証のあり方を問う科学者の会の共同代表だ。

今本氏によると、これまでの治水は「一定限度の洪水だけを対象とし、水を河川に封じ込める」という考え方。川に流せない分はダ

2011.12.25

## 社会部EYE

できない。壊滅的な被害を回避するためには、洪水を流域全体で受け止める必要があり、堤防補強や避難対策が重要になるという。ダムには本質的な欠陥がある。雨が降る地域がダムの集水域をはずれれば役に立たな

い。上流から流れ込む土砂によって次第に機

ムで調節するが、対象を超える洪水には対応

## 治水のあり方とは…

2011.12.25  
ハツ場反対団体  
首相へ抗議声明  
群馬県のハツ場ダム

建設に反対する「ハツ場ダムをストップさせる群馬の会」「ハツ場あしたの会」など8団体は24日までに、国交相に送付した。声明文で、ストップさせれる会は民主党が本体工事費の2012年度予算案計上を反対していたことを指摘し、「現政権は民主党の衣をかぶつた官僚支配政権だ」と批判。あしたの会も「官僚の暴走、政治の無力を強く印象づけた」と政府決定を非難している。8団体は今後も活動を続ける方針。

シャカイフアイ